

■コメント

1. 感染性胃腸炎

定点当り8.17人とやや増加しています。安芸区19.5人、佐伯区11.3人、中区10.3人となっています。基幹病院2か所による迅速診断キット検査結果では、今年のロタウイルスの検出数は、昨年同時期と比べると少ない状態ですが、第14週は増加しています。例年この時期は多くなりますので注意が必要です。

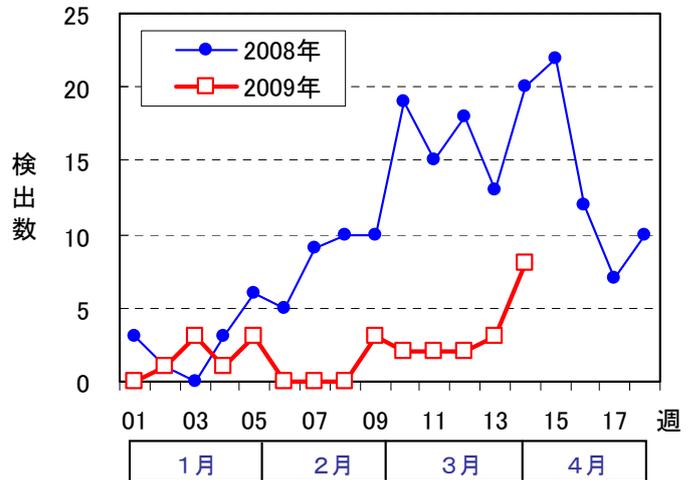
2. インフルエンザ

定点当り3.59人とやや減少しています。しかし、ここ数年、春休み後に再び増加し、小規模な流行が5月ごろまで続く傾向にあります。今後の動向に注意が必要です。

3. 流行性耳下腺炎

定点当り0.88人と増加しています。安芸区5.0人と特に多くなっています。2006年の後半以降、流行はほとんどみられていませんが、今後の動向に注意が必要です。

迅速診断キットによるロタウイルス検出状況
(基幹病院2か所)



■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均去5年(注1間)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均去5年(注1間)	発生記号
インフルエンザ(注2)	133	3.59	3.62	↘	ヘルパンギーナ	-	-	0.09	
咽頭結膜熱	3	0.13	0.37		流行性耳下腺炎	21	0.88	0.82	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	53	2.21	1.12	↘	RSウイルス感染症	-	-	0.02	
感染性胃腸炎	196	8.17	10.07	↗	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	51	2.13	1.74	↗	流行性角結膜炎	7	0.88	0.88	
手足口病	-	-	0.26		細菌性髄膜炎	-	-	0.06	
伝染性紅斑	15	0.63	0.18		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.17	
突発性発しん	9	0.38	0.70		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.17	
百日咳	1	0.04	0.07		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く
(注3) オウム病を除く

■1類~5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	2	49	男性(70歳代)・1人、女性(70歳代)・1人
5	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	男性(60歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	7	男性(40歳代)・感染者

■5類感染症報告状況の推移(定点把握対象分)

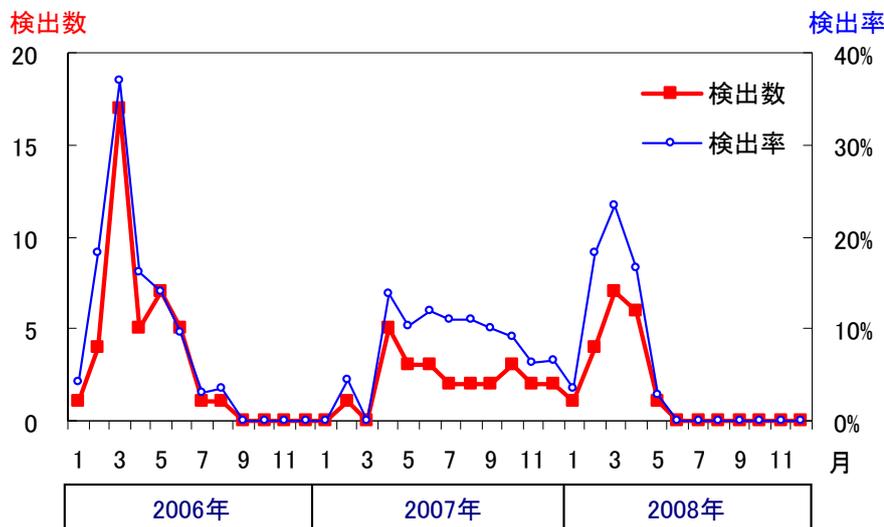
報告数	広島市	週	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注2)
			報告数	広島市	第10週	261	2	71	238	40	-	5	13	-	-	6	3	-	13	-
		第11週	208	8	75	317	38	2	3	14	6	-	6	2	-	7	-	-	1	-
		第12週	256	4	79	226	32	-	8	10	3	-	10	2	-	9	-	-	3	-
		第13週	160	5	72	175	35	1	4	17	3	-	11	1	-	9	-	-	1	-
		第14週	133	3	53	196	51	-	15	9	1	-	21	-	-	7	-	1	1	-
定点当り	広島市	第10週	7.05	0.08	2.96	9.92	1.67	-	0.21	0.54	-	-	0.25	0.13	-	1.63	-	-	0.29	-
		第11週	5.62	0.33	3.13	13.21	1.58	0.08	0.13	0.58	0.25	-	0.25	0.08	-	0.88	-	-	0.14	-
		第12週	6.92	0.17	3.29	9.42	1.33	-	0.33	0.42	0.13	-	0.42	0.08	-	1.13	-	-	0.43	-
		第13週	4.32	0.21	3.00	7.29	1.46	0.04	0.17	0.71	0.13	-	0.46	0.04	-	1.13	-	-	0.14	-
		第14週	3.59	0.13	2.21	8.17	2.13	-	0.63	0.38	0.04	-	0.88	-	-	0.88	-	0.14	0.14	-
	全国	第12週	15.63	0.24	2.32	7.49	1.65	0.07	0.10	0.55	0.03	0.03	0.58	0.13	0.01	0.43	0.02	0.03	0.41	0.02
		第13週	9.36	0.25	1.93	6.78	1.86	0.06	0.09	0.58	0.04	0.03	0.64	0.13	0.02	0.48	0.02	0.04	0.42	0.03

(注1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2) オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	10	男	2009/02/16	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	4	男	2009/03/03	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	6	男	2009/03/12	咽頭拭い液	インフルエンザB型
インフルエンザ	12	女	2009/03/14	咽頭拭い液	インフルエンザB型
インフルエンザ	64	男	2009/03/18	咽頭拭い液	インフルエンザB型
インフルエンザ	10	男	2009/03/22	咽頭拭い液	インフルエンザB型

【参考】広島市におけるヒトメタニューモウイルスの検出状況



ヒトメタニューモウイルス(Human metapneumovirus=hMPV)は、2001年にオランダで急性呼吸器感染症の原因ウイルスとして発見されました。

2006年から2008年までの3年間に、病原体定点において、呼吸器感染症と診断あるいは疑われた患者から採取された咽頭拭い液、鼻汁を、Real-Time PCRにより検査しました。

その結果、hMPVの遺伝子は、検査した1,048検体のうち85検体(8.1%)から検出されました。

また、月別推移をみると、全般に春先を中心に流行していますが、2007年は、年間を通して検出されており、年により流行の規模やパターンが異なります。

★詳細については、広島市感染症情報センターのホームページに掲載しています。

http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/kan_center/k_topics/hmpv/hmpv.htm

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp